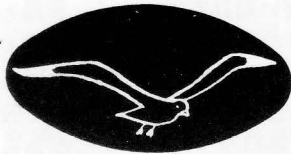


発行 日本女子テニス連盟神奈川支部

事務局広報

椋田みち子



第3号



事務局

藤本富士子方

特報

# '81全国レディース 2連覇なる!

去る11月17日から行われた第3回全国レディース硬式テニス決勝大会において、見事!! 我が神奈川県チームが昨年に引き続き、栄冠をかち得ることができました。そのよろこびの声を特集、お届けいたします。

第3回全国レディース決勝大会が終って 鎌倉ローンテニスクラブ 武石文江

日本テニス協会と朝日新聞社主催のこの大会が、お天気に恵まれ無事11月20日に終わりました。神奈川県が55年に続いて56年も連続優勝をかざり、祝勝会は横浜の北京飯店で盛大に行われました。

第3回の宮城静代監督No.1小野・小川組 No.2の高橋・姫野組 No.3の荻島・鈴木組の方々誠にお目出とうございました。

決勝戦は昨年と同じく東京対神奈川でした。

昨年は、2も3もセットオールのタイブレークで勝って優勝を決め今年は3は勝ちましたが2が苦戦をして7-6、7-5と大接戦の末やっと勝って、優勝をかざったのでした。

神奈川県選手の精神力の強さには感心しました。

この3組とも県代表という重荷を負いながらよく最後まで、がんばられたと思います。大変よい経験を持たれた事と思います。

来年は、また新しいメンバーの方々です。

カーぱい大いに戦いましょう!!

そして皆で大いに応援いたしましょう。



再び、優勝杯を手にしたよろこびの神奈川県チーム(於・トピレックプラザ)

〔前列左から、小川さん・小野さん、後列左から鈴木さん・姫野さん〕  
〔宮城監督・高橋さん・荻島さん〕

# よろこびのメッセージ

監督 宮城 静代

第3回全国レディース硬式テニス決勝大会、最終日をむかえ頑張る事を全員で誓い対兵庫戦に入る。荻島・鈴木さんが落ちついたプレーで、まず1勝。高橋・姫野さん調子出ず、おいしいかな負け、それを見て小野・小川さん、ファーストセットを失っていたが作戦を変え2勝目を上げる。ほっとする間もなく決勝の対東京戦に入り、相変らず安定したプレーで荻島・鈴木さんが1勝。初戦の1勝はほんとうにうれしい。続いて危ない気な戦いではあったが、最後まで試合を捨てず、精神力で高橋・姫野さんが2勝目を上げる。応援席から「ワッ、という歓声、あゝこれで優勝が決った。皆さんで庇い合い、助け合っの優勝、思わず胸がジーンとする。

最後に思うことは全員と一緒に練習出来、その練習相手になっていただいた支部長の伊波さん、はじめ県協会の遠山様、昨年度・一昨年度の選手・役員の皆様、来年をめざす方々に感謝致します。

又、各クラブからの応援ほんとうにありがとうございました。監督という役をいただいた私が一番良い思いをした様に思います。



小野 正子  
小川加代子

### 優勝杯返還に思う

私が皆様を代表して、今年優勝杯を返還した時に心に強く思った事「この優勝杯は、絶対に神奈川が又、持ち帰りたい……。、現実になつたのです。私にとってこの大会は、一生の良き思い出となることでしょう。皆様、本当にありがとうございました。

小野 正子

手に汗にぎる!!団体戦の厳しさ、楽しさを体験し、多勢の応援を背に受けて、全国優勝連覇達成の実績を上げることに参加できたことをこの上もなく幸せ者の1人と喜びをかみしめています。

小川 加代子

監督、役員のみなさんの気苦労も並大抵のことではなかったと思います。心より感謝します。



高橋美恵子  
姫野富士子

監督をはじめ、チームメイト、役員、多勢の応援、その上天候にも恵まれてと満点に近い環境の中での4日間。お陰様で第1シードを維持することができました。いろいろな人との出会いに感謝し、テニスをやっていて良かったと思います。皆様ありがとうございました。

高橋 美恵子

姫野 富士子

第3回全国レディース硬式テニス決勝大会の大きさをしっかりと体感じながら優勝で終了出来ました事は、私の生涯忘れれる事の出来ないすばらしい思い出となるでしょう。クラブの皆様、その他の関係者、お友達の方々に心からお礼を申し上げます。



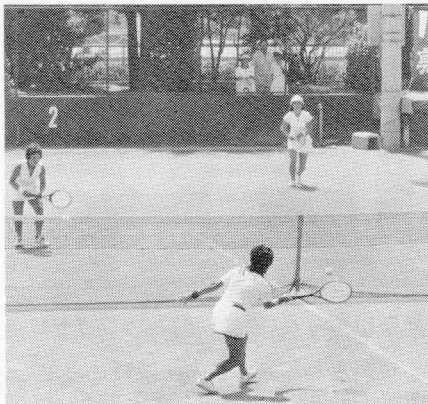
荻島 史子  
鈴木 澄子

この度、テニスの試合で初めてと言ってよい団体戦を体験でき、とても勉強になったと思いました。「神奈川のナンバー3を落さない様に、死守しよう、これに徹して集中できてよかったという気持ちでいっぱいです。チームメイトも自分の持ち味を生かして充分神奈川のために戦ってくれたと、すべてのことに感謝する気持ちでいっぱいです。私達をあたたく見守って下さった皆様にも心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

荻島 史子

鈴木 澄子

痛くてしびれそうになるまで手をたたいて喜んだ我がチームのワンポイント、ワンポイント。チームワークの勝利で得た自信と友情。何を思い出しても幸せいっぱいです。監督さん、パートナー、チームの皆様、役員の皆様、各クラブの応援して下さい下さった皆様、そして勝利の女神様、ほんとうにありがとうございました。



県予戦大会より



朝日新聞11月18日掲載より



朝日新聞11月20日掲載より

## 観 戦 記

### 第3回全国レディース大会について

神奈川県テニス協会常務理事  
各種大会委員長 遠山康彦

昨年の全国制覇に続き本年も又、県代表チームが決勝大会に優勝し見事2連勝をなしとげられた事は誠に立派な事と思います。県予選大会に於ても昨年同様参加組のレベルが高く数多くの熱戦が見られました。この激戦の中より代表3組が決まりましたが、その他の組の中にも実力のあるペアがあり、来年も又、有力な優勝候補の代表チームが出来る事でしょう。県代表No.1の小野・小川組は他の大会でも数度優勝している強力ペアで小野さんの堅実なグランドストロークと小川さんの思い切りのよいネットプレーのコンビネーションがよく、これが決勝大会の大切な試合に生かされたものです。No.2の高橋・姫野組は本年度県選手権優勝ペアであり、決勝大会における準決勝の敗戦は相手の変則性のストロークに惑わされたもので、決勝の試合は見事逆転勝をして優勝の貴重なポイントをとった実力は、他の代表チームに比較して相当なレベルの差があったと言えます。No.3の荻島・鈴木組は荻島さんの独特のグランドストロークと鈴木さんが軽快な動きで試合中常に手強いプレーをするのでこれが決勝大会において、全試合ストレート勝ちの原動力となったものです。県予選大会で惜しくも4位となった宇野・平野組、ネットプレーを2人で積極的に行う橋本・渋谷組、これに惜敗した笹島・矢野組等又、その他数組が来年の有力な代表候補であり各選手は一層の努力をされ日常の練習に励まれる事を期待します。来年は3連勝目の大切な大会となるので早い時期から選手、関係者共々優勝する為の対策を考える必要があると思います。これからは軟式よりの転向組が多く参加してくることが予想されるので日常より同じようなプレーヤーと試合を行いそれになれておくのもよい方法です。他にはサーブミス、ヴォーレー、スマッシュの練習に重点をおけばダブルスの試合にかならず強くなるので、是非実行して下さい。

全国決勝大会の準決勝戦は荻島・鈴木組が完勝しましたが次の高橋・姫野組は軟式流の相手ペアに1セット先取されて2セットは4-4となり逆転するかに見えたが、勝負運もなく4-6で押切られました。

小野・小川組は1セット2-6で落しましたが2セット3-3から5-3とリードしたのがきいて2セットをとり、ファイナルセットも6-2で終り逆転勝ちしました。形の上では接戦でしたが私自身、この1戦を観戦していかならず小野・小川組が勝つと信じており、通常このペアに対する信頼感がいかに深いかを認識した1戦でありました。決勝戦は昨年と同じく対東京戦となり荻島組は神和住・安藤組を寄せつけず楽勝しましたが神和住さんは準決勝に続く試合であり、又連日の戦いでさすがに疲労がひどくお気の毒に感じられ、安藤さんがよく頑張っていたのが印象的でテニスの試合はいかに技術も大切ですが体力も重要な戦力であることを痛感した試合でした。

しかし普通に戦っても荻島組の方が強かった事に変わりはないと思います。高橋組は1セット2-5より一気に逆転し7-6でとり、2セットも2-4、3-5から巻き返して7-5でストレート勝ちは見事なものでしたが、途中より高橋さんが後陣を支え、姫野さんが思い切りのよいネットプレーをしたのが勝因です。

この試合は優勝のポイントとなった1戦で未永く記憶に残るものでしょう。小野組は東京の阿部・久保組と対戦し、1セット6-3で先取、2セットに入り相手ペアのコンビネーションプレーがよく決まり2-6で落とし、ファイナルセット0-1のところ以小川さんが足にケイレンをおこし、そのまま棄権となりましたが連日の疲労が重なり、又、特異なハードコートで普段より足に負担がかかった事などが原因として考えられますが、何れにしても優勝が確定したあとの事でありよかったです。

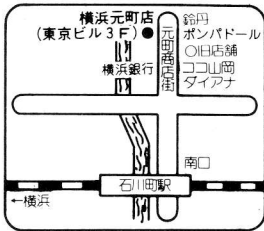
最後に優勝チームをひきいて合同練習の頃より、よく頑張られた宮城静代監督の力量に心から敬意を表する次第であります。

来年も是非県代表チームが全国決勝大会で優勝して3連勝となる事を期待いたします。

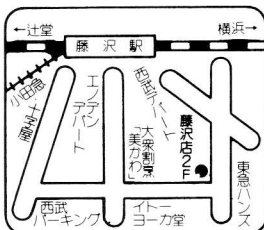
### 編 集 後 記

多勢の会員の出席を得て行われた祝賀会で荻島さん独特のスピーチ、『**勝因**は1にも2にも選手団の**したたかさ**にあった』という、これ又、したたかな挨拶。今大会で本当の「**健かさ**」「**強かさ**」を教えられた次第。行事報告は次号にさせていただきます。悪しからず。何はともあれ、おめでとう号を。(M・K)

# 真っ白なウエアが 真っ黒な君に ピッタリ!!



●横浜・元町店 ☎045-651-2020



●藤沢店 ☎0466-26-2552



# ラケットショップ元町®